

たちばな

第12号

2019年

患 | 者 | さ | ん | と | 病 | 院 | を | 結 | ぶ | 情 | 報 | 誌



◎表紙・挿し絵／
長久手絵手紙ボランティア「わたぼうし」

Contents

これでわかった！熱中症	1
専門医に聞く	2
診療科、部署 Topics	3
診療科、部署 Pick up	5
新人奮闘記	7
朝、起きられない子どもの睡眠について	8
インフォメーション	9

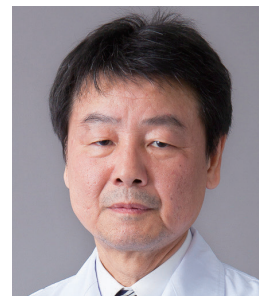
愛知医科大学病院

〒480-1195 長久手市岩作雁又1番地1
TEL:0561-62-3311 FAX:0561-63-3208
<http://www.aichi-med-u.ac.jp/>

これでわかった！熱中症

熱中症とは

熱中症は、「気温、湿度の高い環境下で、体温の調節機能が働かなくなったことによる身体の障害」です。室内・室外を問わず、蒸し暑いところにいることにより、体の不調が出ることです。熱中症は、ときに生命にかかわる深刻な病気です。1年中起こりますが、夏に最もピークを迎えます。予防と初期対応が大切なので、熱中症の症状と対応方法をしっかりと覚えておきましょう。



救命救急科 部長
武山 直志

体温調節と熱中症

体温が上昇した時は、1) 発汗を増やす、2) うつ熱（体内に蓄積した熱）を皮膚から逃がすため皮膚の血流を増やします。汗は蒸発すると気化熱を奪うため、皮膚温を下げる効果があります。体温はこれら体温調節機能により暑い夏も35～37℃程度に保たれています。しかしながら外気温や湿度が高い時は、外気への熱伝導、汗の蒸発が損なわれ体温が上昇し熱中症にかかります（図1）。

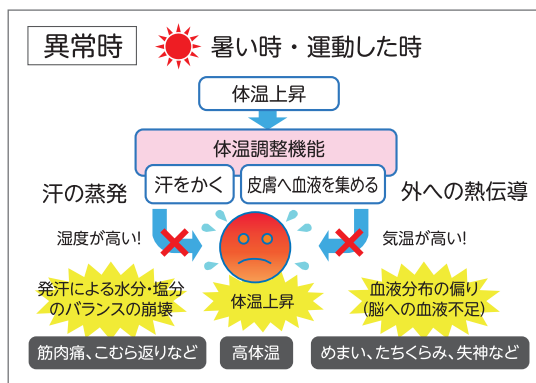


図1 出典：福岡市ホームページ <http://heatstroke.city.fukuoka.lg.jp/heatstroke/>

熱中症を疑う人を見かけたら

高温多湿の環境に長時間さらされている人、特に体温調節機能が未熟、または低下している子どもや高齢者は熱中症にかかりやすいので十分に注意しましょう。表1の症状にあてはまる場合は直ちに適切な処置をとる必要があります。

表1

分類	症状	重症度	対応
軽症	めまい、たちくらみ、こむら返り、大量の発汗	軽度	現場での応急手当で対応可能（改善しない場合は病院に搬送する）
中等症	頭痛、嘔吐、ぼーっとする、体がだるい、集中力の低下	中等	病院への搬送が必要
重症	呼びかけても返事があいまい、まっすぐ歩けない、けいれん、高体温	重度	入院の上、集中治療を必要とする

熱中症の予防

熱中症を防ぐには予防が大切です。以下の点に注意しましょう。

- 気象庁の発表する高温注意情報（35℃以上が予想される場合）を確認しましょう。
- クーラーを適切に使いましょう。
- こまめに水分や塩分の補給（経口補水液）を行いましょう。
- 外出時は、帽子や日傘を使い、直射日光を避け、風通しのよい服装で、暑い時間帯を避け、こまめに休憩を取りましょう。

最後に

熱中症を疑った時の対処方法を図2にまとめました。

CHECK 1～2: 熱中症を疑って意識がはっきりしない場合は、すぐに救急車を呼んでください。

CHECK 2: 救急車を呼んだ場合もそうでない場合も涼しい場所へ避難させて、着衣をゆるめて体を冷やしましょう。

CHECK 3: 意識がはっきりしている場合は、塩分を含んだ冷たい飲料を飲んでもらいましょう。

CHECK 4: 症状が改善しない場合は救急車を呼びましょう。



図2

出典：大塚製薬ホームページ <https://www.otsuka.co.jp/health-and-illness/heat-disorders/first-aid/>

専門医に聞く

子どものてんかん

てんかんは子どもに多く、約200人に1人の割合で起こります。突然に起きる病気ですので、びっくりして不安になる方が少なくありません。当院では、てんかんのお子様やその保護者の方々に正しい情報をお伝えし、話し合いながら診療を進めます。

1 | 子どものてんかんは治りやすいです

子どものてんかんの約3分の2は自然に治ります。このような治りやすいてんかんでは、治療を行わなくてもある年齢になると発作が起こらなくなります。また、ほとんどの場合は薬で発作を抑えることができます。

2 | てんかんは遺伝することは稀です

てんかんの子どもで、親や兄弟姉妹もてんかんをお持ちになることは例外的です。遺伝子の異常によるてんかんであっても突然変異が多く、親子で遺伝するものではありません。

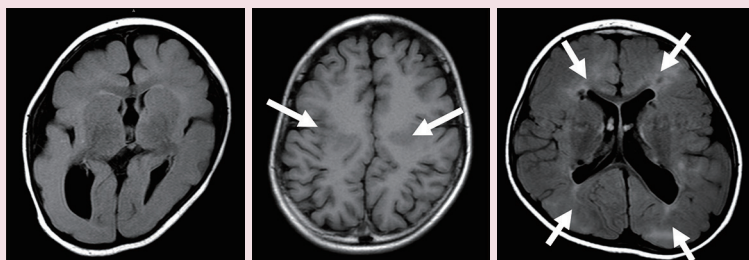
3 | てんかん発作のために知能が低くなるなどの問題が起きることは稀です

てんかん発作そのものが原因となって知能が低くなるなどの問題が起きることは、特殊な例外を除けばありません。発作の時以外は、普通の元気なお子様です。

当院では、受診されたお子様がほんとうにてんかんであるかを慎重に見極めます。てんかんでない症状をてんかんと間違ってしまうことは少なくありません。てんかんの可能性が高いと判断した場合には、脳波・MRIなどの検査を行って診断を進めます。その診断によって、将来的にてんかん発作がおさまるのかどうかなどの見通しが立つことも少なくありません。それに基づいて、治療の必要性などを皆様と話し合います。

中には大変治療が難しいお子様もお見えます。そのようなお子様には、最新の知識を最大限に活用し少しでも良い日常生活を送ることができるように努めます。病

図1 てんかんの原因となる病変の例



滑脳症

脳回(脳のしわ)が十分に形成されていません。

多小脳回

矢印の部分の脳回が異常です。

結節性硬化症

矢印のように多くの病変(結節)があります。

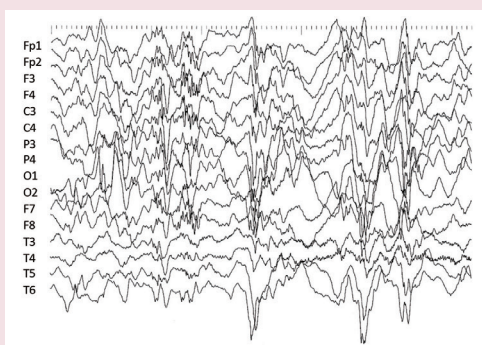


小児科部長
てんかんセンター 副センター長
奥村 彰久

棟で長時間にわたってビデオ脳波同時記録を行い、発作の時の脳波を調べたりします。また、SPECTやPETなどの脳の機能を調べる画像を撮ったり、特殊な条件でMRIを撮ったりして、てんかんの原因となる脳の病変(図1)を調べることもあります。遺伝子を調べててんかんの原因を探ることもあります。治療では、一般的な内服薬以外にも、ACTHというホルモンによる治療(図2)やケトン食という食事による治療などにも対応します。また、脳神経外科と協力して外科的な治療や迷走神経刺激という特殊治療を考慮することもあります。

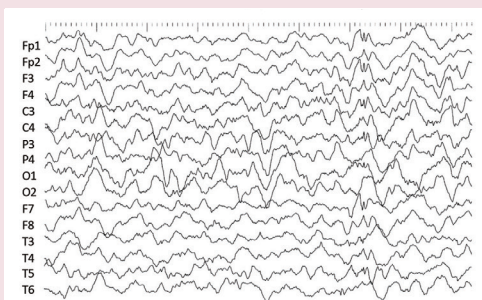
図2 治療による脳波の変化

点頭てんかん(難治なてんかんで著しい脳波異常が特徴)に対しACTH療法(ホルモンによる治療)を行ったときの脳波です。



治療前

ヒプスアリスミアと呼ばれる著しい異常がみられます。



治療後

脳波異常が消失しました。

高度肥満＋糖尿病などへの減量手術治療 安心安全の手術を受けて健康で長生き

消化器外科 齊藤 卓也 佐野 力 (部長)

糖尿病内科 近藤 正樹 中村 二郎 (部長)

1 肥満症とは

肥満症はひとりではなかなか治りにくい病気です。患者さんの多くは、肥満症が体に良くないことだとわかっているのですが、食べることをやめられないという食生活の悪循環に陥ってしまうのです。肥満症はいろいろな病気（糖尿病、高血圧、心臓病、睡眠時無呼吸症候群、高脂血症、脂肪肝など）の発症や増悪の原因になり、がん発症の関連も報告されています。BMI(Body Mass Index: 図1)という肥満度の指標が高いほど（35以上）死亡率が上がるのはほぼ間違いないとされています。

図1. BMI

BMI (Body Mass Index)	判定	BMI (Body Mass Index)	判定
18.5未満	低体重	30-35未満	肥満(2度)
18.5-25未満	普通体重	35-40未満	肥満(3度)
25-30未満	肥満(1度)	40以上	肥満(4度)

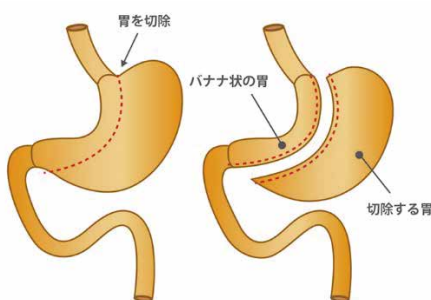
BMI=体重(kg)÷(身長(m)×身長(m))

2 減量手術治療

肥満症の患者さんは、ダイエットしてもすぐにリバウンドしてしまうことが問題で、欧米では多くの方が手術を受けています。方法は腹腔鏡を使って胃を小さくする手術（腹腔鏡下スリーブ状胃切除術、図2）で、日本でもこの手術を受ける方が増えています。手術適応はBMI35以上の高度肥満で糖尿病、高血圧、脂質異常症、睡眠時無呼吸症候群のいずれかを患っている患者さんです。この手術は、おなかいっぱい食べても痩せることができる手術ではありません

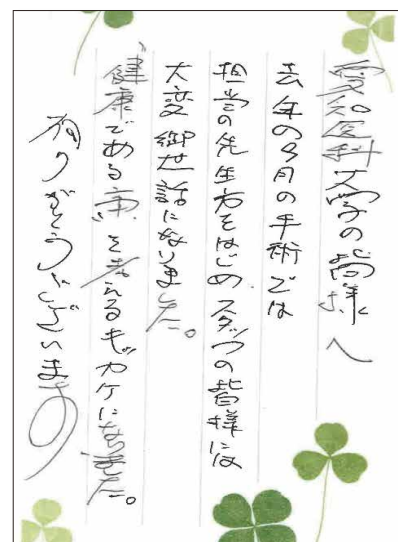
ん。食べてもすぐにおなかいっぱいになる（手術前のような食べ方をすると、苦しくて食べられなくなる）手術です。

図2. 胃を小さくする腹腔鏡手術



3 手術治療の効果

胃を小さくする手術を受けたことで、結果的に体重が減り、上述の糖尿病などの病気も改善します。しかしながら、この手術は、良い食生活を身につけるための「きっかけ」です。良い食生活が身につかない場合は、リバウンドしたり、ストレスを感じることがあり、せっかくの手術が逆効果になることもあります。そのため、患者さん自身の努力がとても重要です（手紙）。



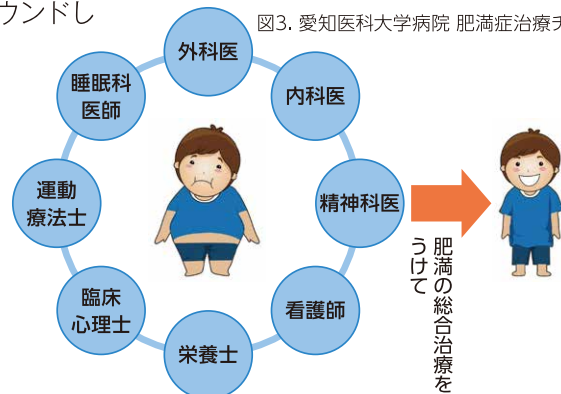
手術治療を受けた患者さんからの手紙

4 専門家がそろう大学病院で安全に肥満治療を

当院では、肥満に関連する専門家が総力を結集し、肥満症の患者さんをできるだけ安全にサポートし治療します。肥満症に関連する総合的な治療を受けていただき、健康になって良かったと言ってもらえることが、チームのメンバー全員の思いです。

（チーム関連科：糖尿病内科・消化管内科・肝胆膵内科・循環器内科・睡眠科・精神神経科・消化器外科・麻酔科・運動療育センター・栄養サポートチーム：図3）

図3. 愛知医科大学病院 肥満症治療チーム



なかなか治らない痛みと向き合う

痛みセンター 部長 牛田 享宏

1 なかなか治らない痛み

多くの人は、日々の生活の中で、腰痛・肩こり、膝痛などを経験しています。特に国民病とも呼ばれる腰痛は日本人の4人に1人が経験することがわかっています。また、一方で調べても原因が特定できないケースも多く、加齢に伴う関節や筋の変性や姿勢変化、日常生活での負担などが引き金となって痛みが続いてしまうケースが多いと考えられています。

痛みについて研究している国際疼痛学会では、「痛みとは、組織の実質的あるいは潜在的な障害に結びつくか、このような障害を表す言葉を使って述べられる『不快な感覚、情動体験』である。」と定義されています。

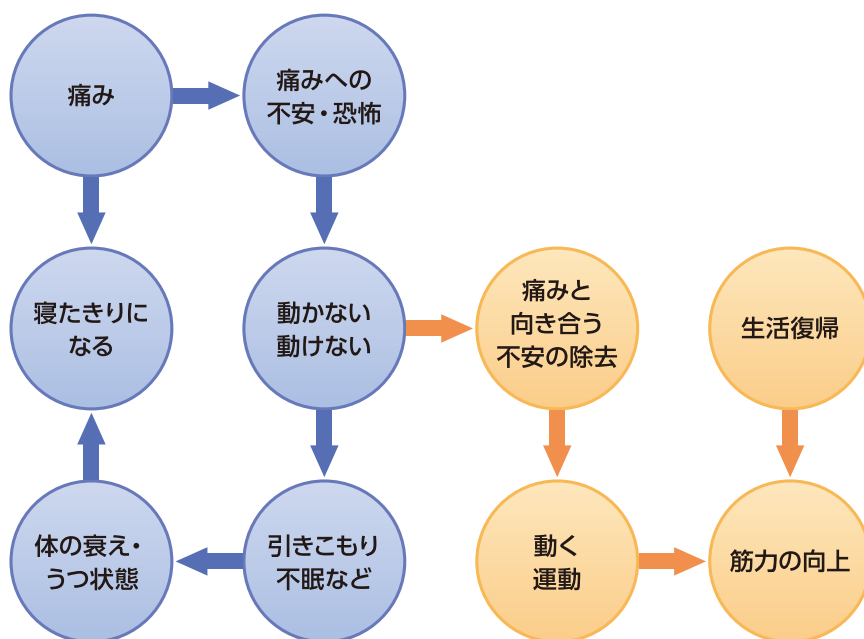
捻挫や打撲などの痛みは患部の炎症と併せて痛みが発生し、急性痛と呼ばれています。炎症などは、治療などによって数日から数週間で改善します。一方、なかには痛みが残ってしまうことも多く診られます。これらは、関節や神経の障害といった物理的な要因だけでなく、心理社会的要因（生活・就労・家庭環境などに起因するストレスなど）が関与し複雑に絡み合っただけでなく、難治性の経過を辿っていることも多くみられます。

2 痛みに向き合う

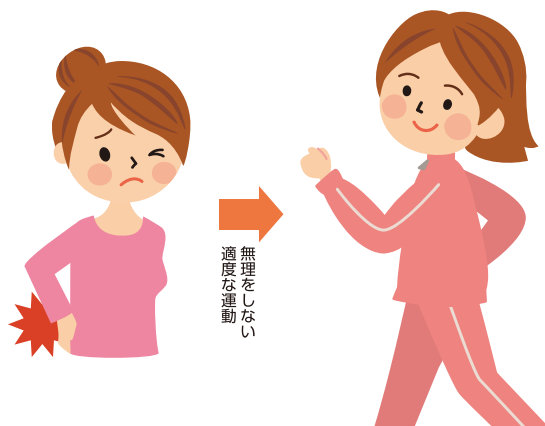
痛みがあると消炎鎮痛剤（湿布薬）を貼付したり、安静にしたりすることが多いと思います。しかし、過度な安静を続けることも体によくありません。では、どうすればよいのでしょうか。

まずは、病院へ行き検査や診察を受けて大きな病気が潜んでいないかどうか調べる必要があります。調べた結果、整形外科的・内

科的に積極的な対応が必要な原因が見当たらないのであれば、できる範囲での運動をおすすめします。ストレッチやラジオ体操など、無理をしない程度に行います。急に激しい運動をすると却って痛みが出ることもありますから、痛みが強くでない程度に継続して行うことが大切です。



痛みの悪循環と脱却



眼形成・眼窩・涙道外科の治療

眼形成・眼窩・涙道外科 部長 柿崎 裕彦

眼形成・眼窩・涙道外科の特色

当科は、2016年1月に新設された診療科です。国内の大学病院で、当該診療科が設置されているのは当院だけです。当科では、国内外から研修生を受け入れ、積極的に研究を行うことによって、最善の診療を行えるよう日々努めています。

眼形成・眼窩・涙道外科ってどんなことをしているの？

当科の名称は長くなっていますが、患者さんが自分の症状に合った診療科を受診できるよう、このように命名しました。当科の診療対象は「眼球付属器」と呼ばれる部分で、これは眼球周囲にあつて、よりよく「見る」ために必要な全ての組織を指します。詳しくは、眼瞼（まぶた）、眼窩（眼の奥）、涙道の各分野となり、これらに生じた病気を満遍なく診療しています。また、義眼の入る土台をつくる手術は、特殊な目的となりますが、これも当科の診療分野に含まれます。

下の表は当科の診療日程です。手術件数は月に100件程度で、これ以外にも、随時、緊急患者さんに対応できるよう体制を整えています。

当科の診療日程

	月	火	水	木	金
外 来	○(全日)	○(午前)	—	○(午前)	—
手 術	○(午後)	—	○(全日)	—	○(全日)

こんな症状はありませんか？

当科で診療している疾患に関連する代表的な症状を以下に挙げます。

●まぶたが下がって見にくい

視野が狭くなるという視覚的な障害の他、いつも眠たそうに見えるという外観的な問題も伴います。加齢による組織の変化で生じるものが最も多いのですが、その他、様々な原因が隠れていることがあります。生まれつきまぶたが下がっている場合、視力の発達が遅れることがあるので、早期の受診をお勧めします。

●まぶたのできもの

まぶたにできものができた、だんだん大きくなってきた、ものもらいがなかなか治らない、などです。

●両眼でみると物が二重に見える

眼の奥の病変や、眼部に強い衝撃が加わるようなケガによって、眼の位置がずれたり、眼の動きが制限されることがあります。これらが、ものが二重に見える原因となります。

●涙目、涙があふれる

涙が鼻にうまく抜けていかない場合や、涙の分泌が多い場合に生じます。

●目が出てきた、目の奥の違和感

目の奥に生じたできものや炎症によって生じます。また、甲状腺機能異常に関連して、このような症状が生じることもあります。

不安な点はお尋ねください

当科の治療の特徴

当科の治療の大部分は手術によるものです。その他に、炎症をコントロールする目的で、薬による内科的治療を行うこともあります。

手術では、眼球周囲の組織を扱うため、「見る」機能を損なわないよう留意しています。また、美容面にも配慮しています。

治療のまえに

各治療法について、担当医が説明を行い、患者さんの疑問が解決されるよう努めております。症状に少しでも心当たりがあれば、気軽にお尋ねください。



当科のスタッフ

後列：柿崎裕彦 部長（筆者：右から2人目）、高橋靖弘 副部長（右）、前列：国内外の医局スタッフ

未来のクスリをいち早くこの手に

臨床研究支援センター 部長 三嶋 秀行

臨床研究支援センターの役割

新しい薬は、今まで治らなかった病気を良くしたり、少しでも悪くならないようにすることができます。薬の候補となる物質から、実際に薬として使えるようになるまでには、多くの段階があります。

細胞を使った実験や動物を対象にした結果からでてきた有望な薬を、実際に人に安全に使えるのか？効果は今までの薬より大きいのか？これらを確認める過程が「治験」です。「治験」は、世界中の、また、日本全国の限られた病院で行います。

「治験」を経て承認された後で、薬のよりよい組み合わせなどを研究するのが「臨床研究」です。

臨床研究支援センターは、「治験」と「臨床研究」、特に新しい薬を生み出す「治験」の手助けをしています。



「治験」では、治験コーディネーターがそれぞれの患者さんを担当します。治験コーディネーターは、患者さんに分かりやすく説明するだけでなく、主治医や他の医療スタッフと連携し、病院内でのスケジュール調整を行います。遠慮せずに何でも治験コーディネーターに相談してください。

治験の情報について

当院のホームページに、現在募集している治験の情報を公開しています。関心をお持ちの方は、担当医や患者相談窓口、臨床研究支援センターまでご相談ください。

愛知医大病院 治験HP

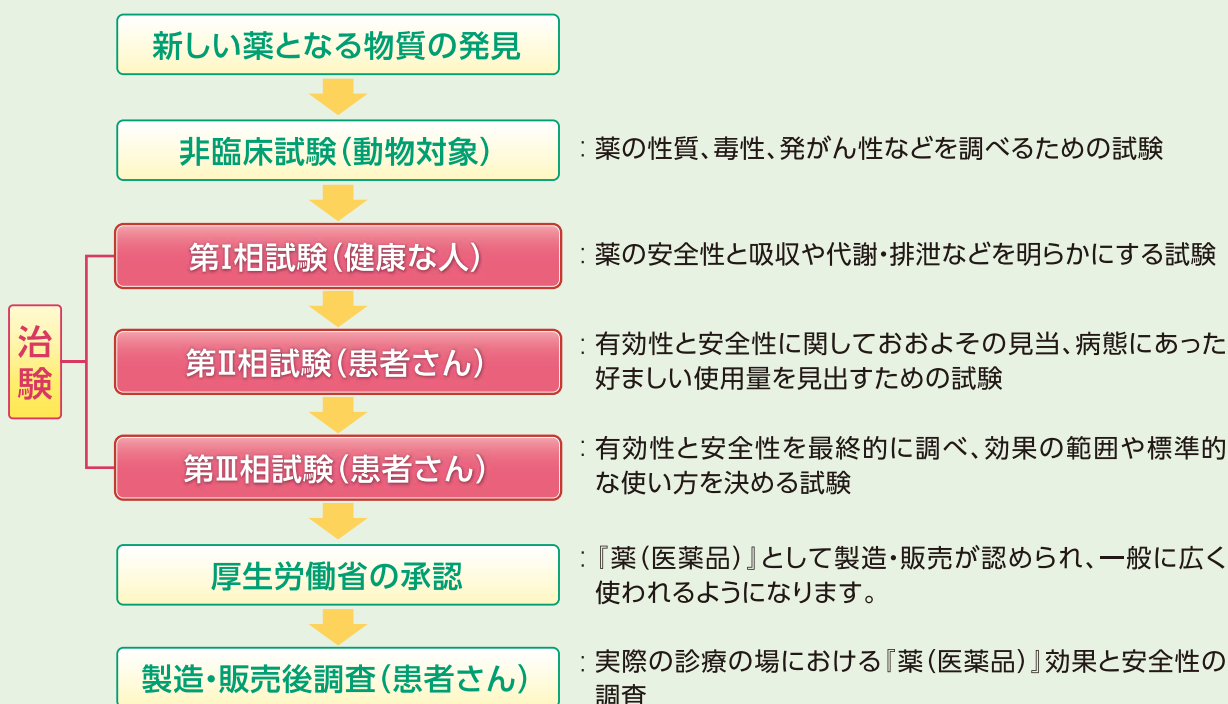


▲QRコードはこちら

臨床研究支援センターの仲間

治験を円滑に進めるために、臨床研究支援センターには、医師、薬剤師、看護師、生物統計家、事務職員、などいろいろな職種のスタッフがいます。

新薬ができるまで



／ よろしくお願ひします！！ ／

新人|奮|闘|記



患者さんに寄り添った看護をめざして

看護部 11A病棟 (2018年度入職)

中西 優衣

11A病棟での仕事

昨年の4月から新人看護師として耳鼻咽喉科・放射線科・麻酔科病棟(11A病棟)に配属されました。就職してから現在まで先輩方や患者さんから学ぶことが多く、あっという間でした。耳鼻咽喉科は毎朝診察があることが特徴のひとつです。看護師は機械を準備して医師に器具を手渡すなど、診察の介助を行います。また、毎日複数の患者さんを受け持ち、検温やケアを行います。入院患者さんが手術や抗がん剤治療、放射線治療などを安心して受けていただけるように、準備や状態観察、処置を行います。



病棟で同僚とともに
左) 中西優衣
右) 藤田稚菜 (2018年度入職)

苦労したこと



大学生の頃から徐々に身につけてきた医療用語を無意識に患者さんとの会話で使ってしまうことがあり、患者さんを困らせてしまったことがありました。様々な年齢層の患者さんが入院されるため、相手に応じた言葉遣いや説明をして、できるだけ分かりやすく伝えられるように心がけています。苦戦していますが、先輩方が患者さんと会話をする様子を見ながら、社会人として、医療者として必要なコミュニケーションの取り方が徐々に分かってきました。



うれしかったこと・やりがい

患者さんから些細な事でも「ありがとう」と感謝の言葉をいただいたとき、看護師という職業に就いてよかったなと思い、やりがいを感じます。また、「ありがとう」と言われるたびに、改めて感謝の気持ちを表すことが大切だと感じ、自分も積極的に「ありがとうございます」とお伝えするように心がけています。

11A病棟では30名の看護師が働いています。たくさんの看護師がいる中で、患者さんが私の名前を覚え、「中西さん」と呼んで下さることがあります。その時自分はその患者さんにとって印象に残る関わりができていたんだと実感し、とてもうれしいです。これからも名前を覚えていただけるくらいに患者さんとの関わりを大切に、患者さんに寄り添った看護を提供していきたいと思います。



朝、起きられない子どもの睡眠



増えています、子どもの起床困難と不登校

睡眠科 部長 塩見 利明

「朝、起きられないため登校できない」「週に2日以上遅刻してしまう」「眠くて授業に集中できない」などを主な理由に当睡眠科の起床困難・不登校外来を受診する“不登校”や“登校しぶり”の子どもたちが増えています。文部科学省児童生徒課の報告では、我が国の2017年度小・中学生の不登校生数は過去最多の144,031人（愛知県は全国4位10,449人）です。慢性的な睡眠不足や、夜更かしにより、朝の目覚めが悪く、なかには身体のだるさや頭痛を訴えて長期の不登校へと繋がるケースも少なくありません。日々の生活のなかで過小評価されやすい「睡眠」ですが、いま一度親子で睡眠時間を中心に生活リズムを見直してみましょう。



お子さんの睡眠時間、足りていますか？

2014年の文部科学省の調査では、次の日に学校がある日の就寝時刻について、小学生は49.2%が午後10時までに就寝しているのに対し、中学生では22.0%、高校生では47.0%が午前0時以降の就寝であることが報告されています。

例えば、中学生では「朝の部活が始まった」「夜の塾を始めた」、高校生では「一時間以上の電車通学である」など。これらは今の社会では当たり前と思われていることですが、知らず知らずのうちに睡眠時間を犠牲にしています。そのため、日々の慢性的な睡眠不足（睡眠負債）によって体調を崩してしまう子どもたちが増えているのです。

もちろん必要な睡眠時間は人それぞれですから、短時間の睡眠で問題なく生活できる人もいますが、反対に身体や脳の回復に9～

11時間の長時間の睡眠を必要とする人もいます。特に身体が成長過程にある10代ではたっぷり睡眠時間をとるように意識しましょう。

気をつけたいブルーライトとのかかわり方

オンラインゲームやスマートフォンの普及も、子どもたちの「夜の睡眠」の減少に大きく影響していると考えられます。スマートフォンや電子ゲーム機器等のLEDディスプレイから発せられるブルーライトは、網膜（メラノプシン細胞）から脳にある松果体に伝わると睡眠を促すメラトニンの分泌を抑制し、スムーズな入眠を妨げる要因となります。遅くとも夜9時以降はブルーライトを発する機器の使用を控

え、「暗い夜」をつくり、寝るための準備をしましょう。

一方、ブルーライトには覚醒を促す作用もあるため、朝起きたときに浴びれば目覚めがよくなり体内時計のリセットにも効果的です。ブルーライトは太陽光（日光）にもいっぱい含まれているので、朝は日光を浴び、それから朝食を食べてください。「日中は日光の下でよく活動し、夜は暗いなかで心と身体をゆっくりと休める」、朝昼夜を意識した生活を心がけましょう。



※ 在宅用携帯ブルーライト照明器具
（起床困難者向けの在宅目覚まし時計）



第1回オープンホスピタルを開催しました

2018年11月3日(土・祝)に当院初となる病院イベント「第1回オープンホスピタル」を開催しました。例年行われていた「愛恵会主催公演事業」と共同で開催し、多くの催し物を実施することができました。

地域の皆様に当院をより深く知っていただくことを目的に、ステージ公演やお子様向けの医療体験、栄養相談等を始めとして様々な企画が催されました。当日の来場者数は約1,000人に上り、多くの方々にご参加いただきました。



わくわく、診療放射線技師を体験

診療放射線技師の仕事体験コーナーでは、CT等の機器の操作をしたり、実際に撮影されたものはどのように映るのか等、普段はなかなか体験できない企画が満載で大人気でした。

また、大人向けにも骨密度測定やマンモグラフィ模擬体験を開催し、たくさんの方にご参加いただきました。



実際にCT装置を操作しました。

薬剤師にチャレンジ!

薬剤師の仕事体験コーナーでは、模擬処方箋を基に調剤をする「錠剤ピックアップ体験」、錠剤に見立てたラムネ等を使った「錠剤分包体験」、チョコレートクリーム等を使用した「軟膏調剤体験」、オレンジジュース等を計量し、投薬瓶に入れ、ラベルを貼る「水剤体験」という4つの企画を実施し、行列ができるほど好評でした。



処方箋を見ながらお菓子やジュースを用いて調剤体験をしました。

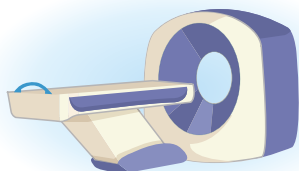
その他のイベント

その他にも「意外と知らない!?'「がんクイズ」、「ドクターヘリを作ろう!」や「栄養相談&試飲試食コーナー」、「わくわく!!ちびっこ医師・看護師体験」等を開催し、たくさんの方々に参加・体験していただきました。

来年度は今回の経験や反省を活かし、よりグレードアップしたオープンホスピタルが実施できるよう計画中です。開催時期等詳細が決まりましたら、ホームページ等でご案内いたします。



「がんの豆知識」を得るため、皆さんの表情は真剣そのものでした。





メディカルクリニックからのご案内

高度医療で地域の健康を守る

愛知医科大学医学部の附属施設として、東区東桜に設立された愛知医科大学メディカルクリニック。内科のほぼ全領域を含め 15 診療科が設置されており、そのうち呼吸器・アレルギー内科や消化管内科、循環器内科、糖尿病内科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科の 7 診療科が、土日と祝日



などを除いて毎日午前・午後に診療しています。

また、心電図や呼吸機能、脳波など生理機能に関する検査を始め血液検査のほとんどの項目と、内視鏡検査、超音波検査（腹部、心臓、甲状腺、頸動脈）など、さまざまな専門的な検査が受けられることも特徴です。画像検査については、肺や心臓の立体的な画像解析による診断が可能な 64 列の CT スキャンを導入しており、MRI 検査を除けば大学病院とほぼ同じ機能を備えています。

大学病院は紹介状を必要とするところも多いですが、当院は紹介状なしで利用していただくことができ、特別な料金（選定療養費）も必要あり

ません。ワンフロアにすべての診療科が集約されているため、複数科にまたがる疾患がある場合も移動時間を短縮でき、それぞれの診療を効率良く受けることが可能です。これからも高度な医療と技術を多くの人に提供することで、地域住民の健康を守っていきます。



より多くの方にクリニックの存在を知っていただくため、大学病院とクリニックを往復する公用車にラッピングを施しました。



大好評! 運動療育センター「朝ヨーガ」

毎週火曜日の「朝ヨーガ」。運動療育センターでは「ワッハッハー、ワッハッハー」と楽しい声が響きます。このクラスは、ヨーガの呼吸法や発声、笑いヨーガ、瞑想などを取り入れた運動療育センターオリジナルメソッドプログラムにより、健康な心と体づくりを目的とします。



笑いヨーガには、生理的・心理的・社会的効果があると言われています。講師のリードで会員の皆さんは、とても楽しそうに大きな声で笑っています。

レッスン終了後、一息ついている会員の皆さんは、本当にスッキリした表情になり、足取りまで軽くなっています。



この教室は大人気で、毎週参加者が 9 時のオープン時間前から入場口に行列を作っています。

皆様もぜひ体験されてみてはいかがでしょうか。

●対象

運動療育センター会員

●お問い合わせ

運動療育センター受付

【6号館（体育館）1階】

☎0561-61-1809（直通）



教育・研究・診療の施設・設備整備 事業募金 へのご協力をお願いいたします

少子高齢化の進展、医療制度の改革、医学・医療技術の飛躍的な進歩等の環境変化が急速に進み、本学の教育・研究・診療に係る施設・設備について、ハード・ソフトにわたる最新鋭化が絶えず求められています。その財政基盤の一層の強化・安定化を図るため、募金へのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



学校法人 愛知医科大学
理事長 祖父江 元

募金要項

- ① 募金目的……………教育・研究・診療の施設・設備整備事業資金
- ② 募金目標額……………10億円
- ③ 募金1口の金額……………個人:10,000円 法人・団体:50,000円
※できるだけ多数口のご協力をお願い申し上げます。
※多数口の場合は、分割による払込も可能です。
- ④ 免税の取扱い……………本学は、所得税の税額控除が適用される対象法人としての証明を受けております。
- ⑤ 募金の期間……………2018年4月～

お問い合わせ先

〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 学校法人 愛知医科大学 法人本部 資金・出納室
TEL 0561-63-1062 FAX 0561-62-4866 E-mail: sikin@aichi-med-u.ac.jp

愛知医科大学病院の理念と基本方針

理 念

特定機能病院として、診療・教育・研究のすべての領域において、医療を基盤とした社会貢献を目指す

- 社会の信頼に応えうる医療機関
- 人間性豊かな医療人を育成できる教育機関
- 新しい医療の開発と社会還元が可能な研究機関

基本方針

- 人間性を尊重した患者中心の医療の提供
- 信頼関係を大切に安全で良質な医療の実践
- 豊かな人間性と優れた医療技術を持った医療人の育成
- 先進的医療技術の開発・導入・実践の推進
- 災害・救急医療への積極的な取り組み
- 地域医療連携の推進及び地域医療への貢献

2019年ゴールデンウィーク期間中の診療体制について

● 4月30日(火)、5月2日(木)、5月6日(月)は通常診療いたします。

4月27日(土)	4月28日(日)	4月29日(月) (昭和の日)	4月30日(火)	5月1日(水) (新天皇即位祝日)
休診	休診	休診	通常診療	休診
5月2日(木)	5月3日(金) (憲法記念日)	5月4日(土) (みどりの日)	5月5日(日) (こどもの日)	5月6日(月)
通常診療	休診	休診	休診	通常診療



編集後記

平成が終わりを告げ、新しい時代を迎える春から夏に向け発行する本号では、暑い時期に全国的ニュースとなる熱中症をはじめ、てんかんや肥満、慢性的な痛み、子供の起床困難といった身近な話題と愛知医科大学病院での取り組みをとりあげました。診療科や部署の紹介など、病院の情報を載せておりますので、是非ご一読頂けますと幸いです。

病院広報委員会広報誌部会長 森 直治

